

「自己点検・評価書」・「基礎資料」正誤表

大学名：北海道薬科大学薬学部

■自己点検・評価書

	項	行	誤	正
1	9	2 22	表 3-1 および表 3-2 のタイトル行 <u>講義科目</u>	表 3-1 および表 3-2 のタイトル行 <u>講義・演習科目</u>
2	9	11		表 3-1 講義・演習科目欄 5 年前期 に <u>演習Ⅷ</u> を追加
3	9	11		表 3-1 実習科目欄 5 年前期に <u>臨床薬学実習</u> を追加
4	48	12~13	資料 95 「学生カルテ」(病院) <u>12</u> ページ、「学生カルテ」(薬局) <u>14</u> ページ	資料 95 「学生カルテ」(病院) <u>112</u> ページ、「学生カルテ」(薬局) <u>114</u> ページ
5	21	下 2	<u>「ステップアップ講座」</u> を開講	<u>「フォローアップ講座」</u> を開講

※行の欄は、見出し等も含め、文字のある行をカウントし記して下さい。

※正誤の該当箇所が分かるよう、アンダーラインを引いてください。

■基礎資料

	資料番号	項	箇所	誤	正
1	1-1	1	基礎資料 1-1 実習欄の「薬剤師実 務体験実習」および 単位数の合計欄	「薬剤師実務体験実 習」に科目の種別「コ ミュニケーション能 力および自己表現能 力を身につけるため の科目」のみ表示 単位数の合計欄、(必 修科目) 29.0	「薬剤師実務体験実 習」に科目の種別とし て「ヒューマンズム教 育・医療倫理教育」を 追加 単位数の合計欄、(必 修科目) 30.0
2	1-4	4	基礎資料 1-4 薬学専門科目欄の 「薬事関連法制論」 「(選) 社会保障論」	「薬事関連法制論」、 「(選) 社会保障論」 に科目の種別「ヒュー マンズム教育・医療倫 理教育」	「薬事関連法制論」、 「(選) 社会保障論」 の科目の種別「ヒュー マンズム教育・医療倫 理教育」を削除
3	1-5	5	基礎資料 1-5 実習欄の「臨床薬学 実習」 演習欄の「臨床コミ ュニケーション演	「臨床薬学実習」の科 目の種別「ヒューマ ニズム教育・医療倫理 教育」 「臨床コミュニケー ション演習」科目の種	「臨床薬学実習」の科 目の種別「ヒューマ ニズム教育・医療倫理 教育」を削除 「臨床コミュニケー ション演習」に科目の

			習」	別なし	種別「ヒューマニズム教育・医療倫理教育」を追加
4	1-7	7~8	基礎資料 1-7 旧カリキュラムの (1) 科目の種別「ヒューマニズム教育・医療倫理教育」の合計科目数および合計単位数 改訂カリキュラムの (1) 科目の種別「ヒューマニズム教育・医療倫理教育」の合計科目数および合計単位数	旧カリキュラムの (1) 科目の種別「ヒューマニズム教育・医療倫理教育」の合計科目数 15、合計単位数 12.5 改訂カリキュラムの (1) 科目の種別「ヒューマニズム教育・医療倫理教育」の合計科目数 12、合計単位数 12.0	旧カリキュラムの (1) 科目の種別「ヒューマニズム教育・医療倫理教育」の合計科目数 16、合計単位数 13.5 改訂カリキュラムの (1) 科目の種別「ヒューマニズム教育・医療倫理教育」の合計科目数 11、合計単位数 10.5
5	10	143	基礎資料 10 講師（実務）藤本哲也の学位称号	講師（実務）藤本哲也の学位称号を博士（薬学）	講師（実務）藤本哲也の学位称号を修士（薬学）

(基礎資料1-1) 学年別授業科目

H28

	1 年 次								
	科目名	前期・後期	1クラスあたりの人数	開講クラス数	履修者数	授業方法		単位数	
教養教育・語学教育	日本語表現法	前期	109~110	2	219	コ・エ		1.0	
	英語 I	前期	54~55	6	219	コ・エ		2.0	
	英語 II	後期	54~55	4	219	コ・エ		2.0	
	(択) 基礎数学	前期	96	1	96	コ・エ		1.0	
	(択) 基礎物理学	前期	52	1	52	コ・エ		1.0	
	(択) 基礎統計学	前期	8	1	8	コ・エ		1.0	
	(択) 自然科学概論 I	前期	60	1	60	コ	S	1.0	
	(択) 社会と経済	前期	64	1	64	コ		1.0	
	(択) 健康と運動	前期	107	1	107	コ		1.0	
	(択) 災害史	前期	43	1	43	コ		1.0	
	(択) 体育実技	後期	34	1	34	実技		1.0	
	(択) 国際と平和	後期	13	1	13	コ		1.0	
	(択) 心理と行動	後期	116	1	116	コ		1.0	
	(択) 自然科学概論 II	後期	50	1	50	コ	S	1.0	
	(択) 日本国憲法と法律	後期	65	1	65	コ		1.0	
	(択) 文学と人間	後期	46	1	46	コ・エ		1.0	
(択) 民族と宗教	後期	57	1	57	コ		1.0		
(択) リーダーシップ論	後期	45	1	45	コ	S	1.0		
薬学専門教育	薬学生入門	前期	109~110	2	219	コ・エ	S	2.0	
	薬学概論 I	前期	109~110	2	219	コ・エ		0.5	
	薬学計算 I	前期	109~110	2	219	コ・エ		1.0	
	無機化学	前期	109~110	2	219	コ・エ		1.0	
	基礎化学	前期	109~110	2	219	コ・エ		2.0	
	薬学計算 II	前期	109~110	2	219	コ・エ		1.0	
	基礎有機化学	前期	109~110	2	219	コ・エ		1.0	
	立体構造化学	前期	109~110	2	219	コ・エ		1.0	
	生物学	前期	109~110	2	219	コ・エ		1.0	
	薬学概論 II	後期	109~110	2	219	コ・エ	S	1.0	
	物理化学	後期	109~110	2	219	コ・エ		1.0	
	熱力学	後期	109~110	2	219	コ・エ		1.0	
	生体有機化学 I	後期	109~110	2	219	コ・エ		0.5	
	機能形態学 I	後期	109~110	2	219	コ・エ		1.0	
	生化学 I	後期	109~110	2	219	コ・エ		1.0	
	反応速度論	後期	109~110	2	219	コ・エ		1.0	
	化学平衡論	後期	109~110	2	219	コ・エ		1.0	
	有機化学 I	後期	109~110	2	219	コ・エ		1.0	
機能形態学 II	後期	109~110	2	219	コ・エ		1.0		
生化学 II	後期	109~110	2	219	コ・エ		1.0		
実習	防災・救急対応実習	前期	5~20	10~40	219	実	S	0.5	
	早期体験実習	前期	3~4	55	219	実	S	1.0	
	薬剤師実務体験実習	後期	17~18	12	219	実	S	SP	0.5
	薬学基礎実習 I	後期	3~4	54~66	219	実	S	1.0	
演習	情報リテラシー	前期	109~110	2	219	エ		1.0	
単位数の合計							(必須科目)	30.0	
							(選択科目)	15.0	
							合計		

講義=コ 演習=エ 実習=実
PBL/TBL/CBL/SGD=S 模擬患者参加型=SP

- [注] 1 教養教育・語学教育は、基本的に履修者がいる科目について記入してください。
2 下記の「科目の識別」にそって、該当する科目に「色」を付してください。

「科目の識別」

ヒューマンズム教育・医療倫理教育
教養教育科目
語学教育科目
医療安全教育科目
生涯学習の意欲醸成科目
コミュニケーション能力および自己表現能力を身につけるための科目

- 3 選択科目については、頭に「(択)」と記してください。
4 実習は1組(実習グループ)の人数を記入してください。
5 表には下の「授業方法」の表記にそって、主な方法を最大3種類まで記入してください。下記の2つ以外は、大学独自で凡例を設定して作成してください。
「授業方法」の表記：講義=コ、 PBL/SGD=S
6 行は適宜加除し、記入してください。

(基礎資料1-4) 学年別授業科目

	4 年 次								
	科目名	前期・後期	1クラスあたりの人数	開講クラス数	履修者数	授業方法			単位数
教養教育・語学教育									
薬学専門教育	医療福祉学概論	前期	191	1	191	コ・エ			1.0
	地域医療学	前期	191	1	191	コ			1.0
	英語Ⅶ	前期	191	1	191	コ・エ			1.0
	医療統計学概論	前期	191	1	191	コ			1.0
	臨床薬理学	前期	191	1	191	コ			2.0
	漢方医薬学	前期	191	1	191	コ・エ			2.0
	調剤学	前期	191	1	191	コ			1.0
	薬物治療Ⅱ	前期	191	1	191	コ			2.0
	代謝毒性学	前期	191	1	191	コ・エ			1.0
	セルフメディケーション学	前期	191	1	191	コ・エ	S		1.0
	ヒューマニズムⅣ	後期	191	1	191	コ	S		0.5
	薬事関連法制論	後期	191	1	191	コ			2.0
	医薬情報学	後期	191	1	191	コ・エ			2.0
	日本薬局方各論	後期	191	1	191	コ			0.5
	感染制御学	後期	191	1	191	コ			1.0
	臨床薬物動態学Ⅰ	後期	191	1	191	コ			1.0
	薬物治療Ⅲ	後期	191	1	191	コ・エ			2.0
	(択) サプリメント概説	前期	107	1	107	コ			1.0
(択) 栄養療法学	前期	15	1	15	コ			1.0	
(択) 地球環境学	前期	53	1	53	コ			1.0	
(択) 社会保障論	前期	13	1	13	コ			1.0	
実習	実習Ⅵ	前期	14~16	12	191	実			1.0
	実習Ⅶ	後期	10~32	6~18	191	実		SP	1.0
演習	演習Ⅶ	前期	191		191	エ			1.0
	実務実習事前学習	後期	18~19	10	191	エ		SP	4.0
	総合演習Ⅰ	後期	191		191	エ			2.0
	卒業研究(4年後期~6年前期)	後期	191		191	エ			(20.0)
単位数の合計							(必須科目)		31.0
							(選択科目)		4.0
							合計		35.0

講義=コ 演習=エ 実習=実
PBL/TBL/CBL/SGD=S 模擬患者参加型=SP

- [注] 1 教養教育・語学教育は、基本的に履修者がいる科目について記入してください。
2 下記の「科目の識別」にそって、該当する科目に「色」を付してください。

「科目の識別」

黄色	ヒューマニズム教育・医療倫理教育
紫	教養教育科目
緑	語学教育科目
灰色	医療安全教育科目
オレンジ	生涯学習の意欲醸成科目
青	コミュニケーション能力および自己表現能力を身につけるための科目

- 3 選択科目については、頭に「(択)」と記してください。
4 実習は1組(実習グループ)の人数を記入してください。
5 表には下の「授業方法」の表記にそって、主な方法を最大3種類まで記入してください。下記の2つ以外は、大学独自で凡例を設定して作成してください。
「授業方法」の表記: 講義=コ、 PBL/SGD=S
6 行は適宜加除し、記入してください。

(基礎資料1-5) 学年別授業科目

H28

	5 年 次								
	科目名	前期・後期	1クラスあたりの人数	開講クラス数	履修者数	授業方法			単位数
教養教育・語学教育									
薬学専門教育	ヒューマニズム論Ⅴ	前期	179	1	195	コ			0.5
	臨床薬物動態学Ⅱ	前期	179	1	195	コ			1.0
	臨床薬学総論	前期	179	1	195	コ・エ			3.0
	処方解析学	前期	179	1	195	コ・エ			0.5
	薬歴管理学	前期	179	1	195	コ			0.5
	薬剤疫学	前期	179	1	195	コ・エ			1.0
	薬剤経済学	前期	179	1	195	コ・エ			1.0
	悪性腫瘍学	前期	179	1	195	コ・エ			1.0
	緩和薬物療法学	前期	179	1	195	コ			1.0
実習	臨床薬学実習	前期	19 ~ 20	10	195	実			2.0
	病院実習 (5年後期~6年前期)	後期	195		195	実			(10.0)
	薬局実習 (5年後期~6年前期)	後期	195		195	実			(10.0)
演習	臨床コミュニケーション演習	前期	195		195	エ		SP	1.0
	演習Ⅷ (薬剤師実務演習)	前期	195		195	エ	S		1.5
	卒業研究 (5年前期~6年前期)	前期・後期	195		195	エ			(20.0)
単位数の合計						(必須科目)			14.0
						(選択科目)			0.0
						合計			14.0

講義=コ 演習=エ 実習=実
PBL/TBL/CBL/SGD=S 模擬患者参加型=SP

- [注] 1 教養教育・語学教育は、基本的に履修者がいる科目について記入してください。
2 下記の「科目の識別」にそって、該当する科目に「色」を付してください。

「科目の識別」

ヒューマニズム教育・医療倫理教育
教養教育科目
語学教育科目
医療安全教育科目
生涯学習の意欲醸成科目
コミュニケーション能力および自己表現能力を身につけるための科目

- 3 選択科目については、頭に「(択)」と記してください。
4 実習は1組(実習グループ)の人数を記入してください。
5 表には下の「授業方法」の表記にそって、主な方法を最大3種類まで記入してください。下記の2つ以外は、大学独自で凡例を設定して作成してください。

「授業方法」の表記：講義=コ、 PBL/SGD=S

- 6 行は適宜加除し、記入してください。

(基礎資料1-7) 学年別授業科目 *旧カリキュラム

(基礎資料1-1)から(基礎資料1-6)までの結果から下記の(1)および(2)を記入してください。

(1) 下表の「合計科目数」および「単位数」を記入してください。

科目の識別	合計科目数	合計単位数
ヒューマニズム教育・医療倫理教育	16	13.5
教養教育科目	15	19.0
語学教育科目	10	15.0
医療安全教育科目	13	12.5
生涯学習の意欲醸成科目	7	47.0
コミュニケーション能力および自己表現能力を身につけるための科目	9	14.5

(2) 学年別授業科目の表から前期と後期の単位数を合算して記入してください。

学 年	単位数		
	必須科目	選択科目	合計
1 年 次	30.0	10.0	40.0
2 年 次	34.0	0.0	34.0
3 年 次	35.0	5.0	40.0
4 年 次	31.0	4.0	35.0
5 年 次	62.0	0.0	62.0
6 年 次		0.0	0.0
合計	192.0	19.0	211.0

(基礎資料1-7) 学年別授業科目 *改訂カリキュラム

(基礎資料1-1)から(基礎資料1-6)までの結果から下記の(1)および(2)を記入してください。

(1) 下表の「合計科目数」および「単位数」を記入してください。

科目の識別	合計科目数	合計単位数
ヒューマニズム教育・医療倫理教育	11	10.5
教養教育科目	18	20.0
語学教育科目	9	13.0
医療安全教育科目	15	14.5
生涯学習の意欲醸成科目	5	43.5
コミュニケーション能力および自己表現能力を身につけるための科目	13	16.5

(2) 学年別授業科目の表から前期と後期の単位数を合算して記入してください。

学 年	単位数		
	必須科目	選択科目	合計
1 年 次	30.0	15.0	45.0
2 年 次	32.0	6.0	38.0
3 年 次	35.0	6.0	41.0
4 年 次	30.0	0.0	30.0
5 年 次	21.0	0.0	21.0
6 年 次	30.0	0.0	30.0
合計	178.0	27.0	205.0

(基礎資料10) 教員の教育担当状況

H28

表1. 薬学科(6年制)専任教員(基礎資料8の表1)が担当する授業科目と担当時間

学科 ¹⁾	職名 ²⁾	氏名	年齢	性別	学位称号	現職就任年月日	授業担当科目 ³⁾	授業時間 ⁴⁾	年間で平均した週当たり授業時間 ⁵⁾	
薬学科	講師 (実務)	武田 香陽子	40	女	博士 (医学)	2014. 4. 1	介護福祉体験実習	◎	21.00	0.70
							薬学生入門(区分Ⅲラーニングスキル)		18.00	0.60
							実習Ⅶ(薬局 医療面接)	◎	54.00	1.80
							実務実習事前学習(患者対応演習)	◎	36.00	1.20
							臨床薬学実習(退院時指導)	◎	60.00	2.00
							臨床薬学実習(実務実習に必要な医薬品について学ぶ)	◎	9.00	0.30
							演習Ⅸ(実務実習を振り返る)		12.00	0.40
							総合演習Ⅱ(実務系)		3.00	0.10
							総合演習Ⅱ(卒業延期生 薬理系)		6.00	0.20
							薬学生入門(クラス担任 区分Ⅰ・Ⅲ)		9.00	0.30
							早期体験実習(クラス担任)	◎	1.50	0.05
							日本語表現法(クラス担任)		3.00	0.10
							介護福祉体験実習(クラス担任)	◎	1.50	0.05
							実習Ⅴ(クラス担任 報告書作成指導)	◎	1.50	0.05
							総合演習Ⅰ(ゼミ演習)		10.50	0.35
							総合演習Ⅱ(クラス担任)		15.00	0.50
							授業担当時間の合計			
薬学科	講師	戸上 紘平	33	男	博士 (薬学)	2013. 4. 1	物理化学		30.00	1.00
							生物薬剤学Ⅰ		30.00	1.00
							演習Ⅴ(生物薬剤学)		12.00	0.40
							実習Ⅴ(薬剤系実験)	◎	25.50	0.85
							実習Ⅶ(TDM)	◎	54.00	1.80
							総合演習Ⅱ(薬剤系)		1.50	0.05
							総合演習Ⅱ(卒業延期生 薬剤系)		3.00	0.10
							薬学生入門(クラス担任 区分Ⅰ・Ⅲ)		9.00	0.30
							早期体験実習(クラス担任)	◎	1.50	0.05
							日本語表現法(クラス担任)		3.00	0.10
							介護福祉体験実習(クラス担任)	◎	1.50	0.05
							実習Ⅴ(クラス担任 報告書作成指導)	◎	1.50	0.05
							総合演習Ⅰ(ゼミ演習)		10.50	0.35
							総合演習Ⅱ(クラス担任)		12.00	0.40
授業担当時間の合計								195.00	6.50	
薬学科	講師	中田 章史	41	男	博士 (農学)	2014. 4. 1	生物学		15.00	0.50
							薬学基礎実習Ⅰ(生物学)	◎	60.00	2.00
							分子生物学・遺伝子工学		30.00	1.00
							ゲノム薬学		15.00	0.50
							実習Ⅳ(区分Ⅰ 内分泌代謝疾患)	◎	42.00	1.40
							薬学生入門(クラス担任 区分Ⅰ・Ⅲ)		9.00	0.30
							早期体験実習(クラス担任)	◎	1.50	0.05
							日本語表現法(クラス担任)		3.00	0.10
							介護福祉体験実習(クラス担任)	◎	1.50	0.05
							実習Ⅴ(クラス担任 報告書作成指導)	◎	1.50	0.05
							総合演習Ⅰ(ゼミ演習)		7.50	0.25
							総合演習Ⅱ(薬理系)		15.00	0.50
授業担当時間の合計								201.00	6.70	
薬学科	講師	馬場 暁子	36	女	博士 (薬学)	2015. 4. 1	防災・救急対応実習(救急)	◎	12.00	0.40
							薬学計算Ⅰ		15.00	0.50
							無機化学		30.00	1.00
							薬学計算Ⅱ		15.00	0.50
							薬学基礎実習Ⅰ(化学)	◎	60.00	2.00
							薬学基礎実習Ⅱ(区分1有機化学Ⅰ)	◎	48.00	1.60
							薬学生入門(クラス担任 区分Ⅰ・Ⅲ)		9.00	0.30
							早期体験実習(クラス担任)	◎	1.50	0.05
							日本語表現法(クラス担任)		3.00	0.10
							介護福祉体験実習(クラス担任)	◎	1.50	0.05
							総合演習Ⅰ(ゼミ演習)		9.00	0.30
							授業担当時間の合計			
薬学科	講師 (実務)	藤本 哲也	39	男	修士 (薬学)	2015. 4. 1	薬学生入門(区分Ⅲラーニングスキル)		6.00	0.20
							病態生理学(心臓・血管、皮膚・感覚器)		10.50	0.35
							実務実習事前学習(計量調剤・水剤)	◎	36.00	1.20
							実習Ⅵ(水剤)	◎	37.50	1.25
							臨床コミュニケーション演習		7.50	0.25
							臨床薬学総論(脂質異常)		7.50	0.25
							演習Ⅷ(薬剤師実務演習 区分Ⅰ・Ⅲ)		12.00	0.40
							臨床薬学実習(フィジカルアセスメント)	◎	60.00	2.00
							演習Ⅸ(実務実習を振り返る)		6.00	0.20
							演習Ⅸ(アドバンストフィジカルアセスメント)		18.00	0.60
							総合演習Ⅱ(卒業延期生 実務系)		3.00	0.10
							薬学生入門(クラス担任 区分Ⅰ・Ⅲ)		9.00	0.30
							日本語表現法(クラス担任)		3.00	0.10
							早期体験実習(クラス担任)	◎	1.50	0.05
							介護福祉体験実習(クラス担任)	◎	1.50	0.05
							実習Ⅴ(クラス担任 報告書作成指導)	◎	1.50	0.05
総合演習Ⅰ(ゼミ演習)		10.50	0.35							
授業担当時間の合計								231.00	7.70	